

京都市「学校教育の重点」

重視する視点「主体性」と「社会性」の育成を目指し、
「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」を高める

一人一人の子どもを
徹底的に大切にする

OGGT小中一貫教育の目標

未来に輝く小中一貫コミュニティ・スクールの創造
「生きて働く読解力」の育成

めざす学校像

信頼と勢いのある健やかな学びをつくる学校をめざして～夢・希望・笑顔のあふれる学校に～



学校教育目標

よりよい生き方を求めて 誇りをもち 未来にはばたく 高倉の子
～豊かに学び、表現し、高め合う姿をめざして～



学校経営方針

- ◆子ども一人一人に丁寧にかかわり、一人一人の未来を考え大切に育てる。
- ◆全教職員が教育課題を共有し、めざす学校教育目標を達成する協同体制がはかれる組織運営をはかる。
- ◆一人一人が新しい教育の取組に関心をもち積極的にかかわる。
- ◆保護者や地域とのさらなる連携をはかり、学校に愛着をもち、自ら信頼を築こうとする。
- ◆生き生きとやりがいをもって働くことができる環境を整備するための働き方改革を推進する。

するべきことを自分で考えて、自分からすすんで行動する子

めざす子ども像「高倉の子」

すすんで学びよく考えよく話す子

思いやりのあるやさしい子

命を大切にし心や身体をきたえる子

育成を目指す資質・能力

「主体性」「コミュニケーション力」

R6の取組重点

～知・徳・体を一體的に育む～

学びづくり	「知」
研究・GIGA・生指・総育	
○授業改善「子どもが学ぶ」授業へ	
授業改善に生きる評価の研究	
自己調整力に焦点をあてて	
○自学自習の習慣化	
主体的に学ぶ家庭学習へ	
(チャレンジタイムの活用)	
○学習規律の徹底	
○基礎基本の定着	
チャレンジタイム・家庭学習の充実	
ジョイプロ週間・毎日プリントの継続	
○ICTの効果的な活用	
○デジタル・シティズンシップ教育の推進	
○個に応じた指導	

心づくり

「徳」

生指・人権・特活・体験
○特別活動の充実
児童会・委員会・児童集会、学活
たてわり・異学年交流・つなプロ
→自己有用感を育てる
創立30周年記念の取組
○発達支持的生徒指導
実践上の4つの視点
→自己指導能力の育成
○たかくら 5つの「あ」
規範意識を育てる
あいさつ 丁寧な言葉遣い
○本物の体験
感性を育てる

体づくり

「体」

体力・健康・食育
○体力向上の推進
運動課題を意識した授業づくり
日常的な体力づくり
スマイルとの連携も
みんな遊び
○健康教育の充実
健康の日の指導内容の充実
○望ましい生活習慣の確立
メディア→チャレンジ
○食育の充実
○安心・安全な学校づくり
危機管理マニュアルの改訂
HANA モデル訓練の実施

教育DX(デジタルトランスフォーメーション)の実現に向けたKYOTO×教育DXビジョンの推進(～R7)

全ての子どもが自らの可能性を最大限発揮できる、新しい教育の創造

めざす教職員像

- いつも積極的に主体的に学ぼうとする姿勢
- いつも相手意識をもって人を大切にする感性
- 新たな知や価値観を創造し続ける能力
- かけがえのない命と一生を大切に育む精神

業務改善
働き方
改革

地域

五者が一体となってつくる学校

スマイル21プラン委員会(高倉小学校 学校運営協議会)

保護者

高倉小学校PTA

行政

市教委、区役所

子どもが主役、子どもが「自ら」学ぶ学校、子どもがつくりたい学校に(子どもの考え方を中心に)